



奥州湖へいらっしゃい (No. 10 平成27年3月)



胆沢ダム利水等担当者情報共有会議が 開催されました

今月18日、管理支所内で胆沢ダム利水等担当者情報共有会議が開催されました。会議では、今年度の胆沢ダムの運用状況や、生態系の調査結果の報告などを行いました。胆沢ダムのより良い運用のために様々な意見が出され、活発な会議となりました。会議終了後は、共同取水設備の見学を行いました。



会議の様子

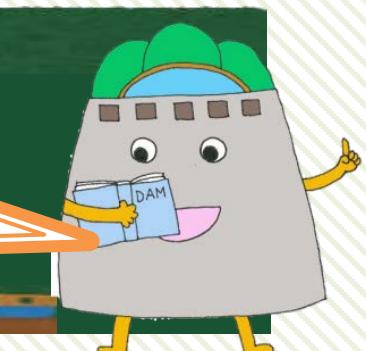
取水設備見学の様子

2時間目！

教えてダム君！！(カンガルーハンド)

「胆沢ダム利水等担当者情報共有会議」ってなーに？？

管理1年目を経験して得られた情報や
課題を共有して、より良い水の使い方を
考える会議だよ！ははっ！！



ダムカードが新しくなります！



4月から、新しい写真を使用したダムカードを配布する予定です。どんなダムカードになるか楽しみですね！ 暖かくなってきましたので、ぜひ胆沢ダムへお越しください！！

これが現在配布中のダムカード！

裏には、ダムの情報が書いているよ

ハハッ！！ ハハハハッ！！



DAM-DATA

所 在 地：岩手県奥州市
河 川 名：北上川水系胆沢川
型 式：中央コア型ロックフィルダム
ゲ ー ト：ローラーゲート×2門
ジェット式フローゲート×1門
地山設備円形多段式ゲート×1門

堤高・堤頂長：127m・723m

総貯水容量：1億4,300万m³

事 業 者：国土交通省

本体工事完成：2002年1月

ホームページアドレス：<http://www.thr.mlit.go.jp/iwasa/>

ランダム情報

北上川流域は洪水氾濫や水不足に悩まされ続けて、石淵ダムを中心としたダムを建設した。石淵ダムは昭和28年に完成したが、その後の社会経済の発展に伴い容量が不足し、再開発として胆沢ダムが建設された。

こだわり技術

取水設備の西口スクリーン式円形多段式ゲート（地山設備型）は、日本最大級であり、ゲート設備の総重量は約1,000tの構造物。傾斜角55°で設置し、6台の扉が各78位に広げて開閉する珍しい仕組みとなっている。最大取水量は36.7m³/sで「日本三大扇状地の一つである胆沢扇状地」を潤し、北上川の河川環境を保全する要となる。

胆沢ダム航空写真

今月3月3日のひな祭りの日に
撮影された航空写真を紹介します。



↑胆沢扇状地↑

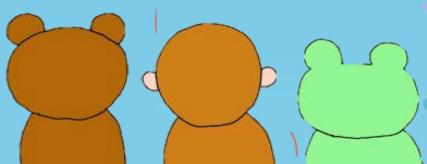
↑胆沢ダム堤体

冬のダムキレイだったね～☆

桜の頃もたのしみだね～♪



↑胆沢ダムと奥州湖



4月下旬
胆沢ダムの
春 がはじまる

【編集後記】

3月は暖かくなったり、寒くなったりと気温の変化がありましたね。そんなことより、サッカーのJリーグが開幕しました。

応援しているチームは調子が良いので今シーズン期待しています。（監修：T山 作成：27年度も頑張ります！Y崎）



発行
北上川ダム統合管理事務所 胆沢ダム管理支所

〒023-0403 奥州市胆沢区若柳字横岳前山6

TEL : 0197-49-2981 FAX : 0197-49-2988

ホームページ：<http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>